



さけび



2006年度ヴェネチア国際映画祭正式招待作品

役所広司 小西真奈美 伊原剛志 葉月里緒奈

オダギリジョー 加瀬亮 平山広行 奥貫薫 中村育二 野村宏伸

製作:TBS Entertainment FARM エイベックス・エンタテインメント オズ 日活

製作プロダクション:オズ

オリジナル・サウンドトラック:エイベックス・エンタテインメント

主題歌:「風になる」中村 中(avex trax)

ノベライズ:「叫(さけび)」林巧(角川ホラー文庫)

配給:ザナドゥー+エイベックス・エンタテインメント+ファントム・フィルム

プロデューサー:一瀬隆重 音楽:配島邦明

監督・脚本:黒沢清

www.sakebi.jp

連続殺人事件発生、容疑者は刑事。「俺、何やった…?」



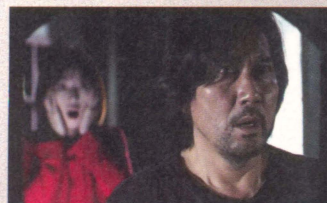
黒沢清監督×役所広司主演、オールスターキャストで贈る黒沢清初の本格ミステリー

“全ての謎”が解き明かされた時、 究極の恐怖があなたを襲う。

オールスターキャストで贈る黒沢清初の本格ミステリー誕生!

刑事・吉岡(役所広司)の周辺で続発する連続殺人事件。捜査を続ける吉岡は妙な感情に揺れ始める。被害者の周辺に仄に残る偶然や自分の痕跡。やがて「犯人は自分では…」と思い始める。そんな矢先、吉岡の前に突然現れる謎の赤い服の女(葉月里緒奈)。とその時、耳を劈くような不気味な叫び声とともに、連続殺人事件をはじめとする“7つの謎”が吉岡を襲う。やがて吉岡はそれらの“謎”を追ううち、現在と過去、過去と現在が絡み合う迷宮の世界に迷い込んでいく。果たして吉岡の身に何が起きているのか?そして吉岡は何をしたのか…?

主演は、黒沢監督作品7作目の出演となる役所広司。共演に小西真奈美、伊原剛志、オダギリジョー、加瀬亮、そして3年半ぶりにスクリーンに復帰した葉月里緒奈と、国際的な活躍も目覚ましいオールスターキャストが集結。謎が謎を呼ぶミステリアスな物語は2006年度のヴェネチア国際映画祭でも大絶賛され、まさに黒沢清の最高傑作が誕生した。



刑事・吉岡が追う7つの謎



venezia 63

out of competition

2006年度

ヴェネチア国際映画祭
正式招待作品

1 「連続殺人事件」

連続殺人事件発生。
被害者は皆、海水による溺死。
次々と現場から出てくる吉岡の痕跡。
自分が犯人なのか?



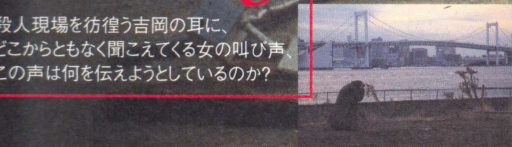
2 「湾岸地帯」

殺人現場となった湾岸地帯で頻繁に起こる地震、
廃止されたフェリーの航路、黒い不気味な建物。
ここで過去に一体何があったのか?



3 「叫び声」

殺人現場を彷徨う吉岡の耳に、
どこからともなく聞こえてくる女の叫び声。
この声は何を伝えようとしているのか?



5 「鍵を握る人物たち」

吉岡を取り巻く人物たち。
若い恋人・春江(小西真奈美)、
同僚の刑事・宮地(伊原剛志)、
精神科医・高木(オダギリジョー)、
作業船の船員(加瀬亮)……。
彼らは何を知っているのか?



7 「忘れ去られた過去の記憶」

15年前の出来事が事件の発端だった。
やがて吉岡にその記憶が甦るとき、過去と現在が結びつき…

全ての“謎”が解き明かされる。

4 「赤い服の女」

吉岡の前に現れた謎の赤い服の女。
彼女を目撃した人たちの共通点とは?
彼女は一体、何者なのか?



6 「全部なしにしようと思った」

吉岡に向かい、何人かが口にするこの言葉。
込められた真意とは?



役所広司 小西真奈美 伊原剛志 葉月里緒奈 オダギリジョー 加瀬亮 平山広行 奥貫薫 中村育二 野村宏伸

エグゼクティブ・プロデューサー: 渡名一 小谷 千景 平 岸 隆 夫 アソシエイト・プロデューサー: 東 信 弘 木 藤 幸 江 朝 持 嘉 一 堀 野 子 田 中 明 子 川 越 充 美 術 安 宅 紀 史 録 音 小 松 将 人 音 楽 監 督 アーサー 渡 田 次 徳 編集 高 橋 信 之 VFXスーパーバイザー: 浅 野 秀 一 特殊造形: 松 井 祐 一 特殊効果: 岸 田 浩 一 キャスティング: 山口 正 志 助 監 督 片 島 章 三 製 作 担 当 村 田 茂 ライン・プロデューサー: 宮 内 眞 吾 オリジナル・サウンドトラック: エイ・ベックス・エンタテインメント 主題歌: 「風になる」 中 村 中 (avex trax) ノベライズ: 「叫」(517P) 林 巧 (角川ホラー文庫)

製作: TBS Entertainment FARM エイ・ベックス・エンタテインメント オズ 日活 製作プロダクション: オズ 配給: サナドワー・エイ・ベックス・エンタテインメント・ファンタム・フィルム

プロデューサー: 一瀬 隆 重 音楽: 荒 島 邦 明 監督・脚本: 黒 沢 清 2006年/日本映画/カラー/35mm/ワイドサイズ/ドルビーデジタル/104分 ©2006「叫」製作委員会

www.sakebi.jp

sakebi@dwango.jp



*空メールをお送り下さい。ドメイン指定されている場合は、解除して下さい。

2月24日(土)、
世界が叫び出す!

特別鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中!(当日一般¥1,800の処
※一部劇場を除く)

道玄坂ザ・プライム6F
シネセゾン渋谷

www.cinemabox.com/
03-3770-1721 入替制・整理券制

新宿駅 中央東口 三越裏 武蔵野ビル3F
新宿武蔵野館

www.musashino-k.co.jp/cinema/
03-3354-5670 各回入替・整理券制

フジテレビ前・アクアシティお台場
お台場シネマメディアージュ

www.cinema-mediage.com
03-5531-7878

劇場窓口でお買い求めの方に、オリジナルタトゥーシールプレゼント!(数に限りがございますので、予めご了承下さい)